

燃料供給事業者の方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。公費負担の請求は、候補者と契約をした燃料供給事業者の方が行います。記載例を参考にして請求書類を作成していただくようお願いします。

1 選挙運動用自動車へ供給した燃料代の公費負担について

選挙運動期間中に選挙運動用自動車へ給油したものについて、自動車燃料代確認書に記載された金額の範囲内で請求することができます。

ただし、契約をした候補者が供託物を没収される場合には請求することができませんのでご注意ください。

公費負担の請求ができるのは、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車へ給油したものに限られます。

2 公費負担の請求に必要なもの

(1) 請求書（選挙運動用自動車の使用）

候補者から渡された「選挙運動用自動車使用証明書（燃料）」に記載された日付、金額、供給量等をよくご確認の上、実際に選挙運動用自動車へ供給したものについて請求してください。書類の提出は、**7月22日（火）までに選挙長区市選挙管理委員会**にお願いします。

(2) 請求内訳書

実際に選挙運動用自動車へ供給した給油量等を、供給ごとに正確に記載してください。

(3) 給油伝票の写し

候補者が燃料供給事業者の方へ提出した給油伝票（日付、4ケタ以下の自動車登録番号又は車両番号、供給量、金額が記載された書面）の写しを添付してください。

(4) 自動車燃料代確認書

選挙管理委員会が候補者へ交付したものです。候補者から渡されますので、記載された自動車登録番号と金額等を確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

(5) 選挙運動用自動車使用証明書（燃料）

この証明書は、選挙運動期間中に選挙運動用自動車へ燃料の供給をした実績を候補者が証明したものです。候補者から渡されますので、この証明書に記載された供給金額等をもとに請求書を作成してください。請求書に添付してご提出願います。

(6) 支払金口座振替依頼書

東京都からご指定の口座へお振込み致しますので、正確に記載してください。

東京都選挙管理委員会事務局

選挙課指導担当 03-5000-7259（ダイヤルイン）

請 求 書

(選挙運動用自動車の使用)

東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和〇〇年 〇月〇〇日

東 京 都 知 事 殿

住所 東京都△△区△△町△-△-△

TEL 〇〇〇〇-〇〇〇〇

番号の(2)とイに○を付けてください。

氏名又は名称 (有) △△石油 ⑩

法人のときは

代表者氏名 代表取締役 △△△△ ⑩

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。
請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、
同一のものをお願いします。

1 請求金額 37,868 円

内訳 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

(2) (1)以外の者との契約

ア 自動車の借入れ

イ 燃料代 ウ 運転手

2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり

3 令和7年6月22日執行東京都議会議員選挙 (〇〇選挙区)

4 候補者氏名 〇 〇 〇 〇

信用金庫

5 振込先 △ △ 銀行 △ △ 支店

口座名 (有) △△石油 代表取締役△△△△

普通 当 座 口座番号 〇〇〇〇〇〇〇〇

備 考

1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。※

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

2 候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

3 燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※ 給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和45年運輸省令第7号）第13条第1項第4号に規定する4桁以下のアラビア数字又は車両番号のうち道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）第36条の17第1項第4号若しくは第36条の18第1項第3号に規定する4桁以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

【燃料請求内訳書・記載例】

請求内訳書

候補者氏名 ○○○○

燃料供給

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

イ 燃料代

販売年月日	燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号	販売金額 (A)	基準限度額	請求金額	備考
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(25.3)円 3,314円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(45.6)円 5,973円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(34.8)円 4,558円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(25.4)円 3,327円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(33.7)円 4,414円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(39.2)円 5,135円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(30.1)円 3,943円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(26.4)円 3,458円			
令和〇〇年〇月〇〇日	品川〇〇わ〇〇〇〇	(131)円×(28.6)円 3,746円			
計		37,868円	37,868円	37,868円	

請求ができるのは、「自動車燃料代確認書」に記載された選挙運動用自動車に供給したものに限られます。他の自動車へ供給したものは対象となりません。

候補者から渡された「選挙運動用自動車使用証明書（燃料）」をもとに、実際に選挙運動用自動車に供給した金額等を記載してください。

実際に供給した金額(A)と基準限度額(B)のうちいずれか少ない方の金額を記入してください。

「自動車燃料代確認書」に記載された金額の合計を記載してください。

- 備考
- 「(B)基準限度額」の(計)欄には、自動車燃料代確認書に記載された額の合計を記載してください。
 - 「請求金額」欄には、(A)の(計)欄又は(B)の(計)欄のうちいずれか少ない方の金額を記載してください。
 - 請求内訳は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。
 - 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄には、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。

支払金口座振替依頼書
(新規・変更用)

令和〇〇年 〇月〇〇日

東京都知事 殿

東京都から私に支払われる
り受領することを希望します。
込んでください。

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用して
ください。(法人の場合は、必ず代表者印)

依頼人 { 住 所 東京都△△区△△町△-△-△
連絡先電話番号 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
氏 名 (法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名)
有限会社△△石油 代表取締役△△△△ 印

振込先金融機関名	本・支店名	金融機関 コード	支店 コード	種 目	口座番号 (右詰めで記入)
△△ 銀行・信用金庫 信用組合・農協	△△ 本店 支店	0 0 0 0	0 0 0	1	0 0 0 0 0 0 0 0
口座名義人 (カタカナ) 30文字まで					
ユ) サンカクセキユタ イヒヨウトリシマリヤクサンカクサンカク					

* 種目：預金種目には次のコードを記入してください
普通「1」 当座「2」 貯蓄「4」

口座名義人は必ず通帳等を確認の
上、正確に記入してください。

ご注意

- 1 新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。
- 2 振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。(法人の場合は当該法人の口座に限ります。)
- 3 変更の場合は変更箇所のみご記入ください。